

長田区 災害時の医療介護提供協議会 における取り組み

神戸市長田区歯科医師会
会長 末瀬 裕一

災害時の医療介護提供協議会の構成員

＜災害時の医療介護提供協議会の参画団体等＞

神戸市長田区医師会、神戸市長田区歯科医師会、長田区薬剤師会、
長田区役所、長田保健センター、長田警察署、長田消防署、
長田区社会福祉協議会、神戸市立医療センター西市民病院、
兵庫県歯科衛生士会、兵庫県栄養士会、
兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会、神戸市ケアマネジャー連絡会、
神戸市老人福祉施設連盟、神戸市リハ職種地域支援協議会、
長田区自立支援協議会、要援護者支援センター（西部高齢者・ふたば）
長田在宅福祉センター、長田区医療介護サポートセンター

災害時の医療介護提供協議会の成り立ち

平成25年1月17日 長田区医師会が
「長田区在宅医療推進協議会・災害部会」
を立ち上げる

構成員：長田区医師会・長田区歯科医師会・
長田区薬剤師会・長田区役所

平成25年2月 第2回より区役所と共同開催となり、
西市民病院、ケアマネジャー、長田警察、
長田消防署も構成員に加わる。
毎年災害医療フォーラムを開催し、区民に
災害への備えを伝えていく。

災害時の医療介護提供協議会が目指すもの

長田区災害時の医療・介護提供協議会
医療、介護、防災、福祉の専門家が話し合う場



災害時の要援護者に対する
医療と介護の支援体制の構築
災害が起きても区民が安心できる体制づくり

長田区三師会と長田区による 災害時の医療救護活動に関する覚書

長田区医師会

長田区歯科医師会

平成28年2月6日 協定締結

長田区薬剤師会

長田区役所



医療救護活動の体制の確保・支援提供が円滑に行えるよう、連携体制を構築する

長田区三師会と神戸市長田区による災害時の医療救護活動に関する覚書

長田区三師会（長田区医師会（以下「甲」という。）、長田区歯科医師会（以下「乙」という。）、長田区薬剤師会（以下「丙」という。））及び神戸市長田区は災害時の医療救護活動について、次のとおり覚書を締結する。

（目的）

第1条 この覚書は、大規模災害等が発生し長田区が被災した場合において、長田区三師会及び神戸市長田区の円滑な連携体制を構築することを目的とする。

（協力要請）

第2条 災害救助法または神戸市地域防災計画に基づき長田区内において医療救護活動を行う必要が生じた場合において、神戸市長田区長（以下「区長」という。）は長田区三師会に協力を要請することができる。
2 長田区三師会は区長からの要請に基づき医療救護活動を行うにあたり、神戸市長田区に必要な協力を求めることができる。

（長田区三師会医療救護本部の設置）

第3条 前条第1項に定める要請に基づき医療救護活動を行うにあたり、神戸市長田区は長田区三師会医療救護本部を長田区総合庁舎内に設ける。庁舎内に設置が困難な場合においては長田区災害対策本部との連携の必要性等を勧案の上、適切な場所に長田区三師会医療救護本部を設ける。

（医療救護班員の派遣および業務）

第4条 長田区三師会は、第2条1項に定める区長からの要請を受けたときは、医療救護活動を行うための要員（救護班員）を派遣する。
2 長田区三師会が派遣する要員（救護班員）は、神戸市長田区が避難所等に設置する救護所及び歯科救護所等（以下「救護所等」という。）において、医療救護活動を行う。
3 救護所等において医療救護活動を行うにあたり、神戸市長田区はその業務が適切に行えるよう必要とされる情報を随時、長田区三師会に提供する。長田区三師会からは状況の報告及び情報提供を神戸市長田区に行う。

（指揮命令等）

第5条 救護活動における長田区三師会間の連絡調整は甲が行うものとする。この場合において、甲は乙及び丙が派遣する要員の意見を尊重するものとする。

（災害救助法及び神戸市地域防災計画との関係）

第6条 長田区三師会及び神戸市長田区は本覚書に基づき医療救護活動を実施するにあたっては、災害救助法及び神戸市地域防災計画との整合を図るものとする。

（細目）

第7条 この覚書を実施するために必要な事項は長田区三師会及び神戸市長田区が協議して定めるものとする。

（協議）

第8条 この覚書に定めのない事項又はこの覚書に疑義が生じた場合は、長田区三師会及び神戸市長田区が協議して定めるものとする。

（有効期間）

第9条 この覚書の有効期間は、覚書締結の日から平成28年3月31日までとする。ただし、この覚書の有効期間が満了する1カ月前までに甲、乙、丙及び神戸市長田区から何らかの意思表示がないときは、期間満了の日の翌日から1年間延長するものとし、以後も同様とする。

この覚書の締結を証するため、本書4通を作成し、甲、乙、丙及び神戸市長田区が各々記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

平成28年2月6日

甲 神戸市長田区松野通1丁目2-1
長田区医師会
会長 久次末健市

乙 神戸市長田区二葉町6丁目1-13
アスタくにつか六番館東棟104
長田区歯科医師会
会長 中塚

丙 神戸市長田区四番町
長田区薬剤師会
会長 大塚 徹

神戸市長田区 神戸市長田区北町3丁目4
区長 鈴木 雅

災害時の医療介護提供協議会の取組み

- * 災害時の医療介護提供協議会及び小委員会の開催
- * 災害医療フォーラムの実施(対象:市民)
- * 防災訓練の開催・LINEWORKSによる情報連携
- * 災害研修の実施(対象:専門職)
- * リーフレット作成
- * 介護事業者等連携事業所登録
- * SNSの活用や総合防災訓練参加等の周知活動



災害医療フォーラム(対象:市民)

- * 平成26年度から市民の方々に啓発や取り組みの周知のために開催
- * 平成28年度 平成28年2月6日 災害医療フォーラムの中で三師会と行政の協定を締結
- * 平成29年度 平成30年2月10日 講演:トリアージについて(水谷医師)
(参加者:約90名 協議会:約19名) 大災害時の歯科医の役割(板垣歯科医師)
- * 平成30年度 平成31年2月9日 講演:だれ一人取り残さないの防災を目指して立木教授
(参加者:約93名 協議会:約25名) 各専門職からの紹介、防災の取り組み展示
- * 令和 元年度 令和2年2月15日 講演:「熊本地震と西日本豪雨災害における
(参加者:111名 協議会34名) JMAT兵庫の活動について」(越智医師)
講演:長田警察署と長田消防署からのお話
(長田警察署・長田消防署)
実演:パッククッキング(栄養士会)
- * 令和2年度 新型コロナウイルス感染症により中止
- * 令和3年・4年度 YouTube配信とDVD作成(現在も長田区歯科医師会ホームページで視聴可能)
講演:避難情報・警戒レベルについて(神戸市危機管理室)
講演:「九州地区における災害歯科支援の経験と課題
～平時とコロナ禍に生かすには～」(太田歯科医師)

災害医療フォーラム(対象:市民)

令和6年2月17日開催
(参加者:60名 協議会:20名)
医師会、長田消防署、兵庫県警から能登半島地震における活動についての講演を写真や映像とともにを行い、最後にパッククッキングの実演を行った。
令和6年度は震災30年ということで、今までの歩みや災害の備えに関する講演親子向けワークショップ等を実施する予定。



防災グッズや避難所で使用するテント、段ボールベッド等の展示や災害時の医療介護提供協議会の各団体における災害時の役割等の啓発パネル展示

災害時の医療介護提供協議会 における訓練

* 令和4年度(令和5年2月16日実施)

発災時における連絡訓練実施

(参集～救護所設置まで)

* 令和5年度(令和5年12月2日実施)

初の区民も含めての訓練

三師会医療救護本部設置後から避難所への救護所設置、

避難所内の救護所でのトリアージ→基幹福祉避難所への搬送訓練

災害時の医療介護提供協議会における訓練



避難所内の救護所とWEBでつないで訓練を同時開催しました



長田区総合防災訓練の参加

※要援護避難者の受け入れ及び救護対応訓練の実施
(医師によるトリアージ、歯科医師の巡回相談、
薬剤師の巡回相談、ケアマネジャーによる介護保険対応)

* 令和4年度(令和4年12月11日実施)

真野小学校グラウンド 地域住民約200名参加

* 令和5年度(令和6年3月3日実施)

名倉小学校グラウンド 地域住民約260名参加

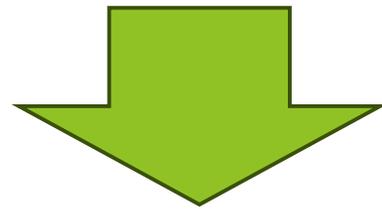
長田区総合防災訓練の参加

トリアージやトリアージタグについて地域住民にわかりやすく説明等を行っています



大規模災害に備えての今後の取組み

※平時からの医療と介護の多職種連携と備えの取組み
災害が発生した際に医療と介護が連携し、
要援護者の支援を行うためには、平時からの
連携と発災時に備えての訓練が必要



今後も災害に備えて協議会で検討し、
訓練等の取組みを継続していく

子どもも大人
も楽しめる

災害医療 フォーラム in ながた

BE KOBE
震災30年を
未来につなぐ

災害は忘れた頃にやってくる
みんなで「もしも」に
備えよう

- 親子ワークショップ
(先着順限定15組)
- 講演会
- パッククッキング
- 災害展示
- ※詳しくは裏面みてね

なあなたんも
でん太くん
も来るよ!



3/8 土
14:00 - 16:30

参加費 無料(定員100名)

対象 防災・減災に興味ある方

場所 長田区役所 7階

お申込みは裏面をご参照ください

※プログラム※

【講演会】定員100名

- 14:00～ 講演1 避難生活での健康被害を防ぐために
普段から心がけておくこと
講師 ときわ病院 歯科口腔外科部長
神戸市健康局 歯科専門役 足立了平先生
- 15:00～ 講演2 震災30年の流れ
講師 神戸市危機管理室

【ワークショップ】親子15組(対象は概ね5歳～小学生)

- 14:00～ ●防災に関する紙芝居 ●VR体験
●食に関するワークショップ ●三角巾の使い方
※グループに分かれて上記のワークショップに参加

【パッククッキング】当日の参加者全員

- 16:00～ 災害時に役立つパッククッキング
※調理過程の一部を体験

【展示等】

- 防災グッズ等の災害に関する展示
- なあなたんやでん太くんのゆるキャラ



申込方法

- ①WEBサイト(おでかけKOBE)申込フォーム
(右記二次元コード)
- ②電話申込(長田区役所 078-579-2311)



【開催場所】長田区役所 7階
【住所】神戸市長田区北町3-4-3
【アクセス】市営地下鉄西神・山手線
「長田(長田神社前)駅」下車、
西へ徒歩7分
神戸高速鉄道「高速長田駅」
下車、西へ徒歩5分



ご清聴ありがとうございました

